

各位

上場会社名 フジ住宅株式会社
 代表者 代表取締役社長 宮脇 宣綱
 (コード番号 8860)
 問合せ先責任者 常務取締役 山田 正明
 (TEL 072-437-9010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,500	1,874	1,700	990	30.94
今回発表予想(B)	47,000	2,220	2,100	1,220	38.13
増減額(B-A)	1,500	346	400	230	
増減率(%)	3.3	18.5	23.5	23.2	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	45,300	2,584	2,388	1,361	40.78

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,708	1,348	1,277	740	23.13
今回発表予想(B)	40,251	1,808	1,801	1,042	32.56
増減額(B-A)	1,543	460	524	302	
増減率(%)	4.0	34.1	41.0	40.8	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	38,869	1,868	1,813	1,192	35.72

修正の理由

平成22年3月期通期個別業績予想の利益数値が前回発表数値より30%以上の増加が見込まれることとなったため、本業績予想の修正を発表いたします。なお、通期連結業績予想数値についても同時に修正を行っております。

今回の通期業績予想修正の理由は、厳しい経済環境・所得環境が続く中、世相を反映して低価格帯の中古住宅の受注が下半期においても順調に推移するものと見込まれること、土地有効活用事業において、一部の案件について着工時期が早まったことから第4四半期の引渡し物件が増加する見通しであります。以上の結果、平成21年7月31日に発表いたしました業績の上方修正予想から、更に、当期の売上高、利益数値とも上回る見通しとなりました。

(注)上記の業績予想数値は、現時点において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上